TOTO

東陶機器株式会社

修理・取扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒 印
販売店	電話　－

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品のお問い合せは
TOTOお客様相談室へ
0120-03-1010
受付時間：平日　9:00-18:00
土・日・祝日　10:00-18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

補修用部品のご購入は
お求め取付工事店
又はTOTOパーツセンターへ
0120-8282-55
受付時間：平日　9:00-18:00
土・日・祝日　10:00-18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご依頼は
東陶メンテナンス(株)へ
0120-1010-05
受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区　8:00-20:00
上記以外の地区　9:00-20:00
訪問修理（年中無休）
営業時間：　9:00-18:00

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

RD06078K

TOTO

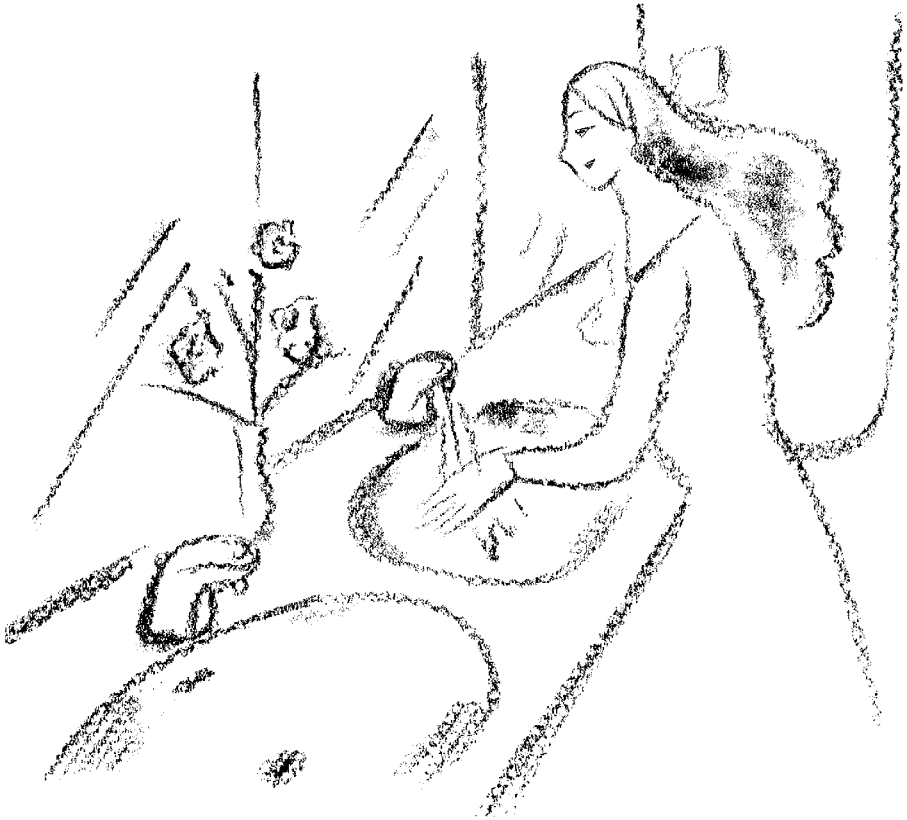
取扱説明書 保証書付

工事店様へのお願い
保証書に、貴店名ならびにお取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。

小型電気温水器

湯ぽっと REW一Cシリーズ

REW05型、REW10型、REW20型



●このたびは、TOTO湯ぽっとをお求めいただき、まことに ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるように必ず保管してください。

安全のために必ずお守りください

ご使用前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、お客様ご自身や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表　示	意　味
⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

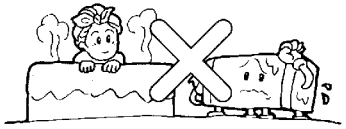
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

一般的な指示	必ずアース線を接続せよ	電源プラグをコンセントから抜け	一般的な禁止
接触禁止	風呂、シャワーなど水場での使用禁止	分解禁止	

⚠ 警 告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
（故障、感電の原因になります）

水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームに設置しないでください。**（感電や故障の原因になります）**



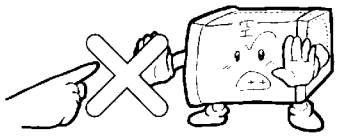
アース工事がされているか確認してください。
（故障や漏電のときに感電するおそれがあります）
アースの取付けは販売店にご相談ください。

使用する電源、消費電力を本体の銘板で確認し、
必ずこれに適した配線をしてください。
（火災の原因になります）

排水時は熱湯が出るおそれがあります。また給湯管にさわらないでください。
（やけどをするおそれがあります）

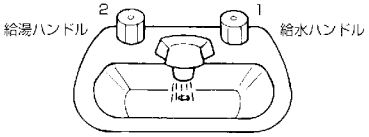
⚠ 注 意

タンクが空のときは、絶対電源スイッチを入れないでください。
（空焚となり故障・事故の原因になります）



※自動水栓の場合、スパウトのセンサーを作動させ水が出はじめると、タンクは満水です。
※混合栓の場合給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。混合栓から水が出れば、タンクは満水です。

必ず給水ハンドルを開けた後に給湯ハンドルを開けてください。
（いきなり給湯ハンドルを開けると、熱湯が出てやけどをしたり、洗面器が割れることがあります）



⚠注 意

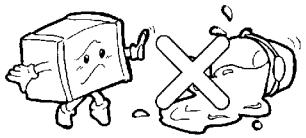
必ず月に1回逃し弁の点検をしてください。(P21をご参照ください)
(逃し弁が作動しないと、タンクや配管に異常な圧力がかかり破損の原因となります)

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。必ず定期的に交換してください。
(P27をご参照ください)
(劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることがあります)

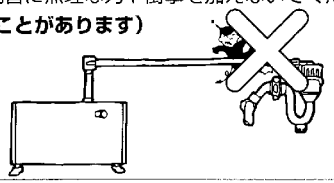
凍結のおそれがある場合は電源スイッチを「切」にしないでください。
(凍結破損し漏水するおそれがあります)

お湯は飲料水として使用しないでください。
(水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります)

水をかけないでください。
(感電や故障の原因になります)



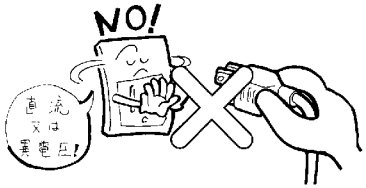
連結管等、接続配管に無理な力や衝撃を加えないでください。
(抜けて漏水することがあります)



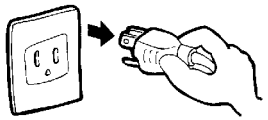
電源プラグを濡れた手でさわらないでください。
(感電の原因になります)

お ね が い

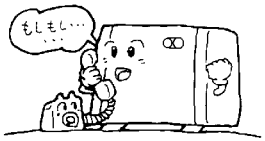
直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。**(故障の原因になります)**



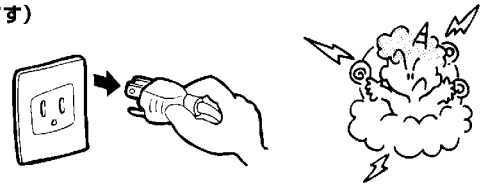
長時間使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。



機器の設置、移設、修理は必ず販売店もしくは東陶メンテナンス㈱へ依頼してください。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因になります)



もくじ

安全のため必ずお守りください ……2
特長 ……7
はたらき 各部のなまえ ……7
はたらき 使用前に ……8
〈つかいかた〉
つかいかた 操作部のスイッチのはたらき ……9
つかいかた 運転のしかた ……10
つかいかた タイマの運転のしかた ……11
- 現在曜日・時刻の設定のしかた ……11
- タイマ設定（No.1）設定のしかた ……12
- タイマ設定の変更・消去のしかた ……14
- タイマ運転の設定例 ……16
- タイマ設定内容の確認のしかた ……18
- 手動運転のしかた ……19

つかいかた 日常の点検とお手入れ ……20
〈凍結予防〉
凍結による破損の予防について ……24
〈故障かな？と思ったら／その他〉
こんなときは ……25
故障かな？と思ったら ……25
- 次の場合は故障ではありません ……26

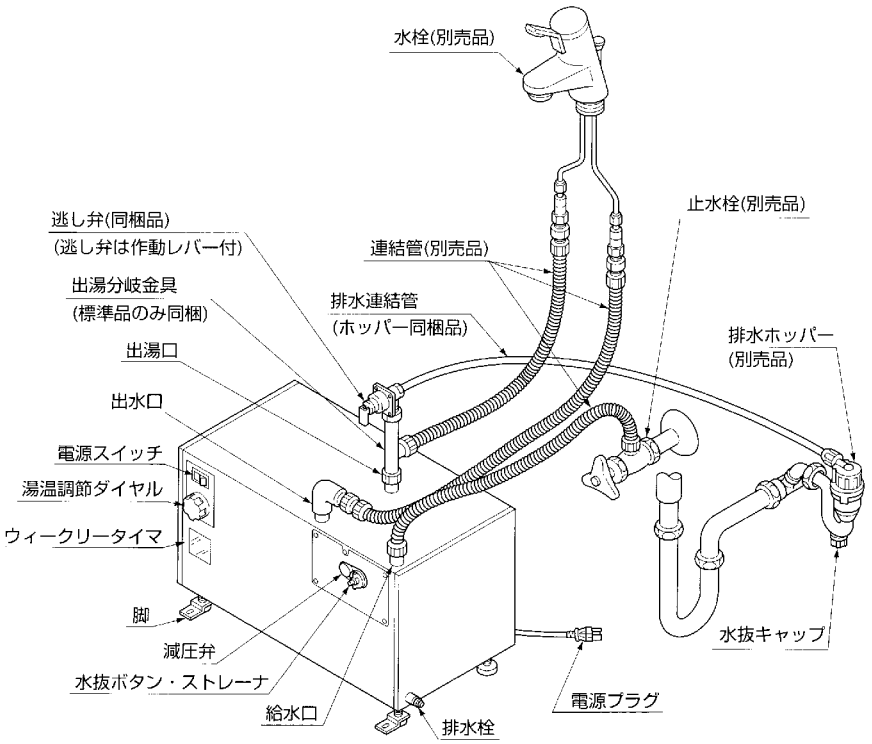
点検や修理について ……27
仕様 ……28
保証書 ……35

特長

- 湯ぽっと〈W〉には次の機能があります。

タイマ運転機能	●ウィークリータイマにより、自動運転を行います。
温度調節機能	●湯温調節ダイヤルにより、30℃～75℃に温度調節できます。

各部のなまえ



※配管は製品に含まれません。

使用前に

正常に機能が発揮できるよう、ご使用前に次の確認を行ってください。

1 タンクの給水

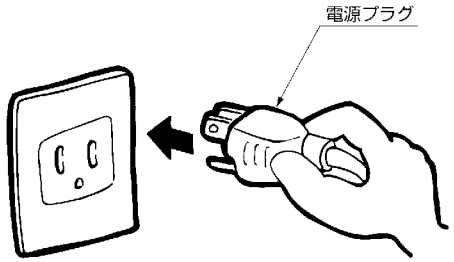
1−1．シングルレバー混合栓及び2バルブ混合栓の場合

（1）止水栓ハンドルを開いてください。
（2）混合栓の給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。
（シングルレバー混合栓の場合はレバーを湯側いっぱいにしてください）
（3）混合栓から水が出はじめるとタンクが満水です。
配管やタンク内の汚れを除くため、しばらく流し洗いしてください。
（4）配管接続部分に水漏れがないか、確認してください。
（5）配管内など工事中の汚れを除くためストレーナの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除いてください。

1−2．自動水栓の場合

（1）止水栓ハンドルを開いてください。
（2）自動水栓の温調ハンドルを湯側いっぱいにまわしてください。
（3）自動水栓のスパウトのセンサーを作動させ、水が出はじめるとタンクが満水です。
（4）配管接続部分に水漏れがないか、確認してください。
（5）ストレーナの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除いてください。

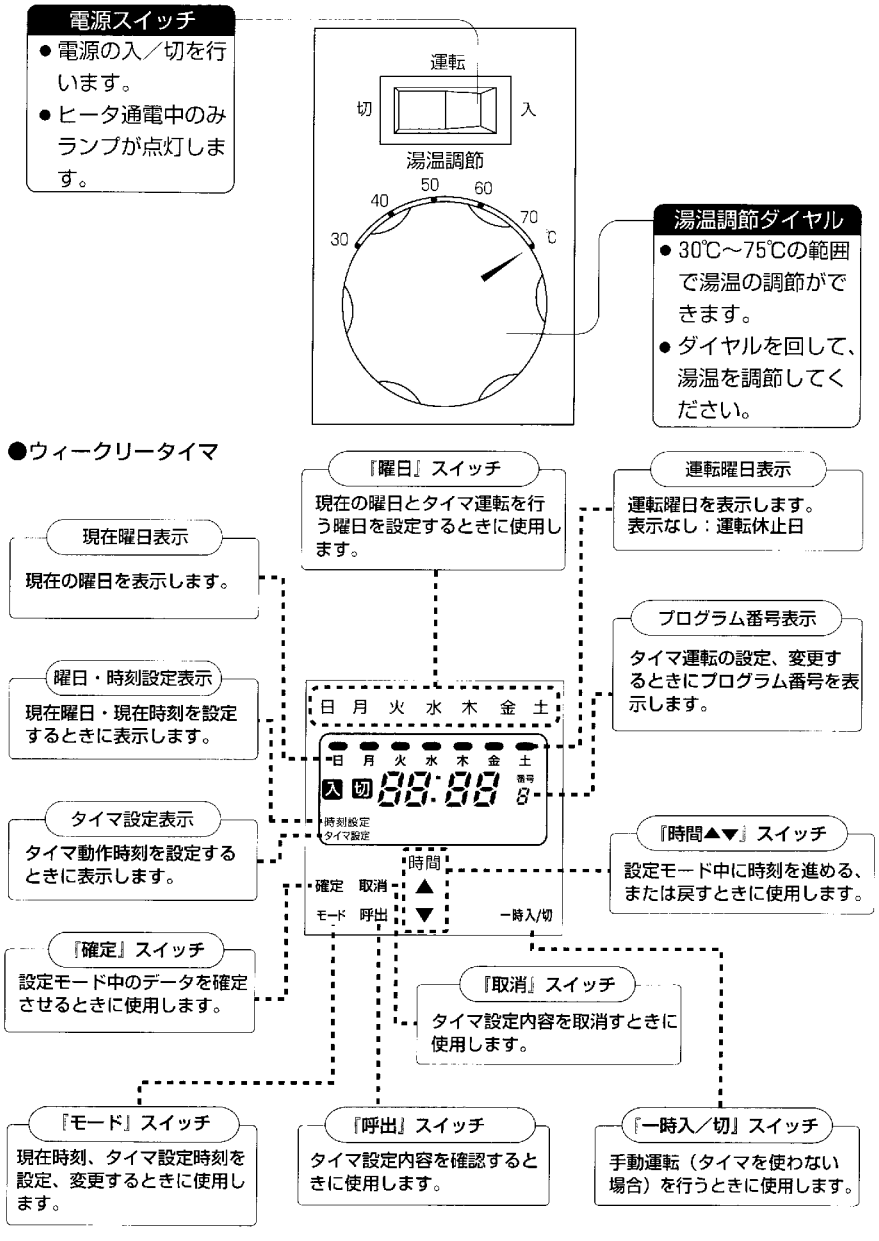
2 満水になったことを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



❗ 給水後は、必ず水漏れのないことを確認してください。
（漏水の原因となります）

❗ 空焚防止のため必ずタンクが満水になったことを確認してから、電源スイッチを「入」にしてください。
（故障、やけどの原因になります）

操作部のスイッチのはたらき

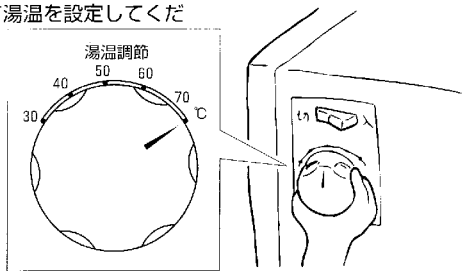


運転のしかた

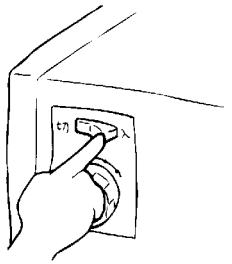
1 タイマで運転曜日と運転時間帯を設定してください。
- タイマの初期設定は以下のようになっています。
  運 転 曜 日　月曜日～土曜日
  運転時間帯　6：30～18：30

※タイマの設定を変更する場合はタイマの設定のしかた(P12～)を参照ください。

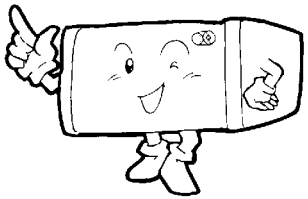
2 湯温調節ダイヤルを回して湯温を設定してください。
- 湯温設定範囲
  約30℃～75℃



3 電気温水器の電源スイッチを「入」にしてください。タイマが運転時間帯であればシーズヒータに通電されます。(このとき電源スイッチのランプも点灯します)



4 沸き上がると、サーモスタットが作動し、自動的に通電が止まります。(このとき電源スイッチのランプも消灯します) 湯温が下がると再びシーズヒータに通電されます。
この動作を運転時間帯にくり返し行います。



お湯は飲料水として使用しないでください。
(水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります)

タイマの運転のしかた

タイマ運転は、お湯を沸かす日（曜日）と時間を設定でき、ご希望の日（曜日）、時間に自動的にお湯を沸かすことができます。

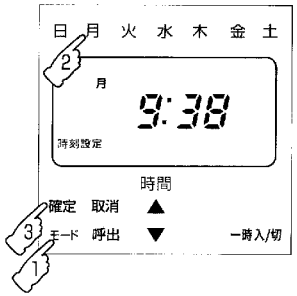
現在曜日、現在時刻の設定のしかた

現在曜日を設定する

1 『モード』スイッチを2秒間押し、『時刻設定』表示に切替える。
※曜日が点滅します。

2 『曜日』スイッチを押し、曜日を選択する。
例）月曜日の場合は、月 を押します。

3 『確定』スイッチを押す。
※曜日が確定し、時刻が点滅します。

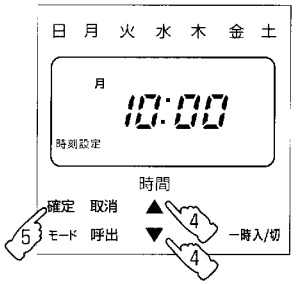


現在時刻を設定する

4 時間『▲』『▼』で現在時刻に合わせる。
※分の繰上げ、繰下げによる設定で、1分毎に時間が変わります。
スイッチを押しつづけると30分毎にアップダウンができます。

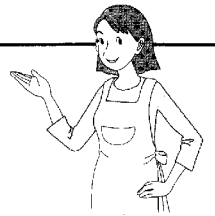
現在曜日、現在時刻の設定を終了する

5 『確定』スイッチを押す。
※時刻が確定し、運転表示に戻ります。



タイマ使用上の注意

- 現在曜日、現在時刻の設定変更後は必ず『確定』スイッチを押して設定を確定させてください。
- 設定中に1分間スイッチ操作がないと運転表示に戻ります。
- 途中で設定を抜けるときは『モード』スイッチを2回押してください。
- 時計は24時間表示です。



タイマの運転のしかた

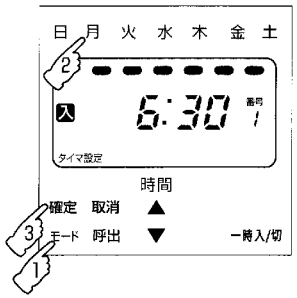
●タイマ運転で動作する時間帯を最大8つ（番号1～8）まで設定できます。
●番号1の初期設定は、入：月曜日～土曜日　6：30　切：月曜日～土曜日　18：30になっています。
●動作時刻が設定されていないと ーー：ーー が表示されます。
●曜日をまたがったり、曜日別の動作時間設定も可能です。

タイマ設定（番号1）のしかた

運転開始(タイマ入)時刻を設定する

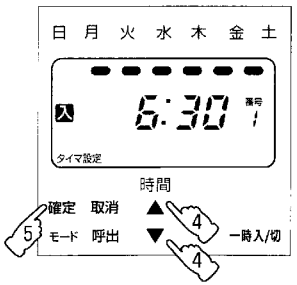
1 **「モード」スイッチを2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。**
※『タイマ設定』『番号1』『入』が表示され『曜日▬』が点滅します。。

2 **『入』にしたい『曜日』スイッチを押す。**
※押された曜日▬が点滅します。
ただし、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。
例）すでに月～土▬が点滅している時に月を押すと、月▬の点滅が消え、解除されます。



3 **『確定』スイッチを押す。**
※『曜日▬』が点灯し、『入』時刻が点滅します。

4 **時間『▲』、『▼』で設定したい時刻に合わせる。**
※分の繰上げ、繰下げによる設定で、1分毎に時間が変わります。
スイッチを押しつづけると30分毎にアップダウンができます。

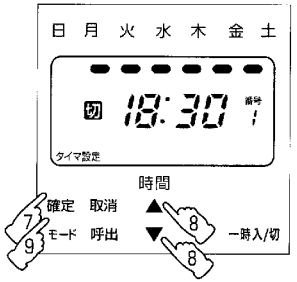


5 **『確定』スイッチを押す。**
※『切曜日▬』が点滅します。

運転終了(タイマ切)時刻を設定する

6 **『切』にしたい『曜日』スイッチを押す。**
※押された曜日▬が点滅します。
ただし、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。
例）すでに月～土▬が点滅している時に月を押すと、月▬の点滅が消え、解除されます。

7 **『確定』スイッチを押す。**
※『曜日▬』が点灯し、『切』時刻が点滅します。

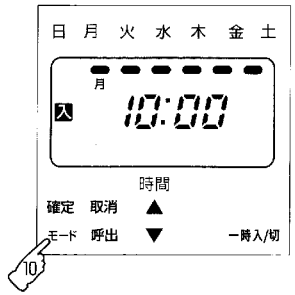


8 **時間『▲』、『▼』で設定したい時刻に合わせる。**
※分の繰上げ、繰下げによる設定で、1分毎に時間が変わります。
スイッチを押しつづけると30分毎にアップダウンができます。

9 **『確定』スイッチを押す。**
※『切』時刻が確定し、番号1が確定します。
番号2の『入』曜日設定に移行します。

更にタイマ設定を行う場合は 2 ～ 9 の手順で設定してください。番号8まで設定できます。

タイマ設定を終了する



10 **『モード』スイッチを押す。**
※タイマ設定を終了し、運転表示に戻ります。

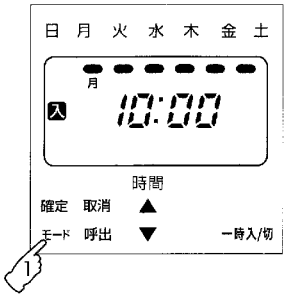
タイマの運転のしかた

タイマ設定の変更・消去のしかた

タイマ入切曜日、時刻を変更する

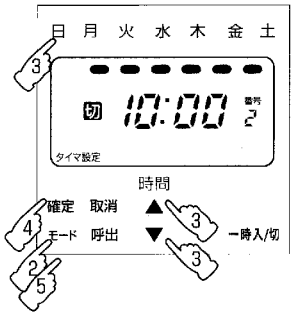
1 『モード』スイッチを2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。
※「タイマ設定」「番号1」「入」が表示され「曜日●」が点滅します。

2 設定変更したい番号、入/切曜日、時刻まで『確定』スイッチを押し、進める。
例）番号1の切曜日を変更する場合は2回押す。



3 曜日の場合は『曜日』スイッチ、時刻の場合は時間『▲』『▼』スイッチで設定したい曜日、時刻に変更します。
（設定方法は「タイマ設定（番号1）のしかた」と同じです。

4 次の番号の入曜日設定になるまで「確定」スイッチを押す。
例）番号1の切曜日を変更する場合は2回押すと番号2の入曜日設定になります。



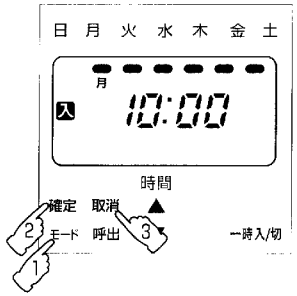
タイマ設定の変更を終了する

5 『モード』スイッチを押す。
※タイマ設定を終了し、通常運転に戻ります。

タイマ入切曜日、時刻を消去する

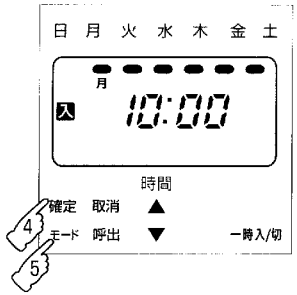
1 『モード』スイッチを2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。
※「タイマ設定」「番号1」「入」が表示され「曜日●」が点滅します。

2 消去したい番号の『入曜日設定』まで『確定』スイッチを押し、進める。
例）番号2を消去する場合は4回押す。



3 『取消』スイッチを押す。
※「入」曜日●が点滅し、時刻表示が－－：－－になります。

4 『確定』スイッチを押す。
※取消を確定し、次の番号の「入曜日設定」に移行します。



タイマ設定の消去を終了する

5 『モード』スイッチを押す。
※タイマ設定を終了し、通常運転に戻ります。

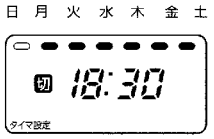
タイマの運転のしかた

タイマ運転の設定例

例1：月曜日～土曜日　6：30～18：30入の場合

タイマ入　月～土を選択、6：30

タイマ切　月～土を選択、18：30



●動作パターン

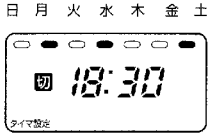
	日	月	火	水	木	金	土
入		■	■	■	■	■	■
切	■						

●運転表示

例2：月曜日、水曜日、土曜日　6：30～18：30入の場合

タイマ入　月、水、土を選択、6：30

タイマ切　月、水、土を選択、18：30



●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入		■		■			■
切	■		■		■	■	

●運転表示

例3：月曜日～土曜日　18：30～6：30入の場合（最後は日曜日の6：30）

タイマ入　月～土を選択、18：30

タイマ切　火～日を選択、6：30

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入	■		■	■	■	■	■
切		■					

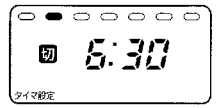
●運転表示

タイマ運転の設定例

例4：月曜日の6：30～18：30のみ切で後は入の場合

タイマ入　月を選択、18：30

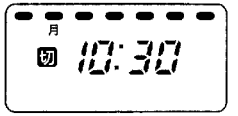
タイマ切　月を選択、6：30



●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入	■		■	■	■	■	■
切		■					

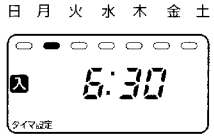
●運転表示



例5：月曜日6：30～金曜日18：30が入の場合

タイマ入　月を選択、6：30

タイマ切　金を選択、18：30



●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入		■	■	■	■	■	
切	■						■

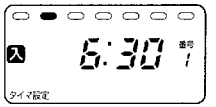
●運転表示

例6：月曜日6：30～水曜日18：30、金曜日6：30～土曜日18：30が入で後は切の場合

タイマ番号1

タイマ入　月を選択、6：30

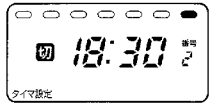
タイマ切　水を選択、18：30



タイマ番号2

タイマ入　金を選択、6：30

タイマ切　土を選択、18：30



●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入		■	■	■		■	■
切	■				■		

タイマ番号1の動作　　タイマ番号2の動作

●運転表示

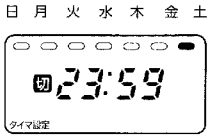
タイマの運転のしかた

タイマ運転の設定例

例7：連続運転する場合

タイマ入　日を選択、0：00

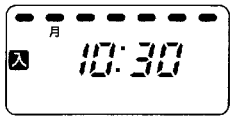
タイマ切　土を選択、23：59



●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転表示



土曜日の23：59～日曜日の0：00までの1分間は切になります。

その他
- 現在時刻を設定しなおした場合、設定された現在時間がタイマ運転の入時間帯にある場合は入動作を行い、切時間帯にある場合は切動作を行います。
- タイマ設定を行った場合、現在時刻が設定されたタイマ時間の入時間帯にある場合は入動作を行い、切時間帯にある場合は切動作を行います。

タイマ設定内容の確認のしかた

タイマ内容の呼出をする

1 『呼出』スイッチを押す。

※タイマ設定の番号1入の内容が表示されます。
※『呼出』スイッチを押していくと順番に番号1切、番号2入・・・が表示されます。
※設定がない番号は表示されません。

※運転表示に戻す場合は、『呼出』スイッチを2秒間押してください。

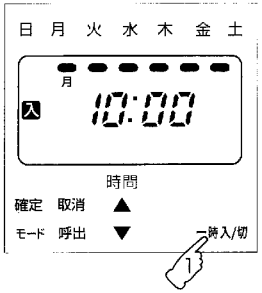
手動運転は、連続してお湯をわかすことができます。
また、タイマ運転の設定内容と関係なく、一時的に運転・停止が可能です。

一時的に運転を行う

1 『一時入／切』スイッチを押し、『入』の表示に切替える。

一時的に運転を停止する

1 『一時入／切』スイッチを押し、『切』の表示に切替える。



手動運転時の注意

- 『一時入／切』スイッチで一時的に運転／停止した場合、タイマの設定曜日、時刻になると自動的にタイマ運転に切り替わります。
- 連続運転する場合はタイマの設定変更を行ってください。（タイマ運転の設定例7参照）

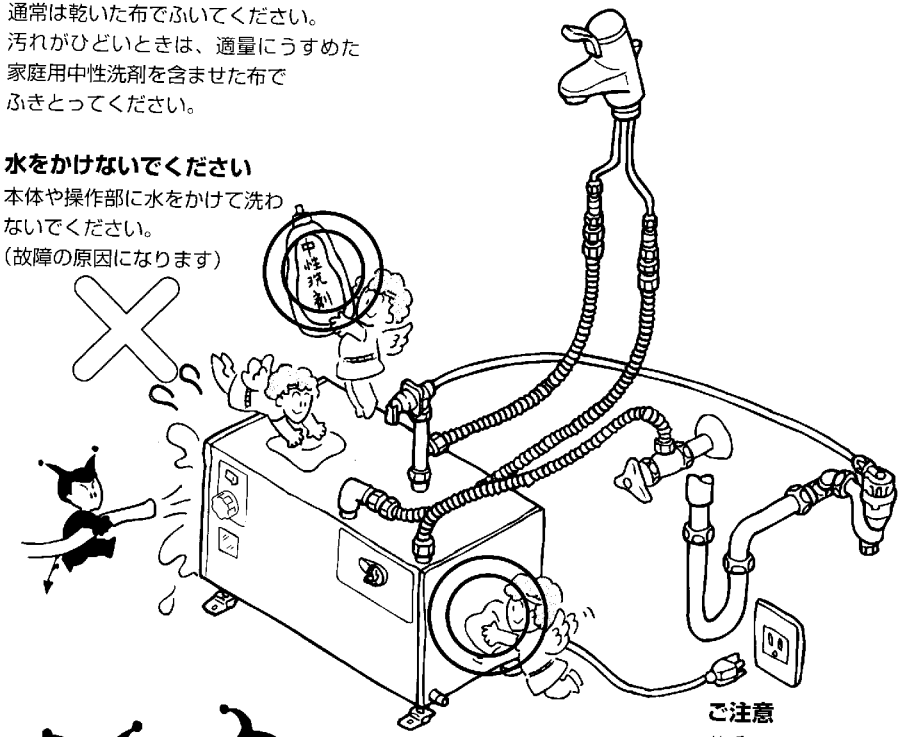
日常の点検とお手入れ

湯ぽっと本体のお手入れ

通常は乾いた布でふいてください。
汚れがひどいときは、適量にうすめた家庭用中性洗剤を含ませた布でふきとってください。

水をかけないでください

本体や操作部に水をかけて洗わないでください。
（故障の原因になります）



ご注意

お手入れの前には電源プラグを抜いてください。

ご注意

ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、本体を傷めますので、絶対にやめてください。

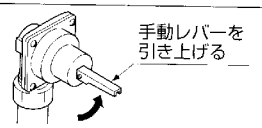
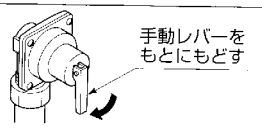
1回／日

水漏れ確認

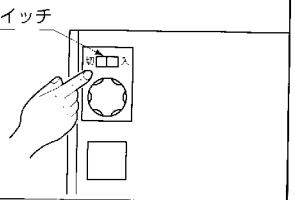
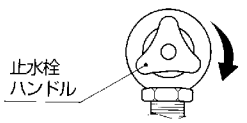
ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れ及び水漏れの形跡がないことを確認してください。
水漏れ等が確認された場合は、お取付工事店又は、
東陶メンテナンス（株） フリーダイヤル
0120−1010−05までご連絡ください。

正常に機能が発揮できるように次の点検をしてください。

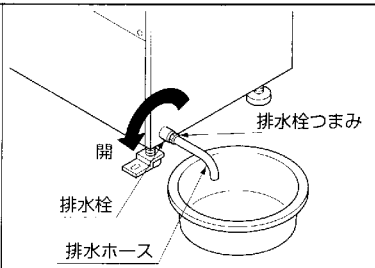
1.逃し弁の作動確認

● 必ず月に1回、逃し弁の作動を確認してください。 （逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因となります） （手順）	
①逃し弁の手動レバーを引き上げ排水ホッパーより水が出ることを確認します。	
②手動レバーをもとにもどすと、水は止まります。	

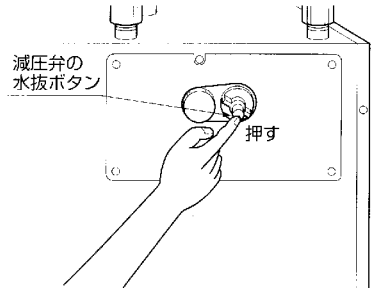
2.ストレーナの点検・掃除、タンク内の掃除

● ストレーナが詰まると、湯量が少なくなりますので、月に一度次の手順でストレーナの掃除をしてください。 ● 長時間の使用でタンクの底部に水あかや沈殿物がたまることがあります。 3ヶ月に1回、タンク内の水を抜き清掃してください。 また、水ににごりがなくなるまで給水・排水をくり返して清掃を行ってください。 （排水の手順）	
① 必ず電源スイッチを「切」にします。 （空焚となり故障・やけどの原因になります） その後、洗面器の給水・給湯ハンドルを開け、湯を完全に出し切ってください。 （目安として5〜6分程度） （タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります）	
②止水栓ハンドルを右へ回して閉めてください。	

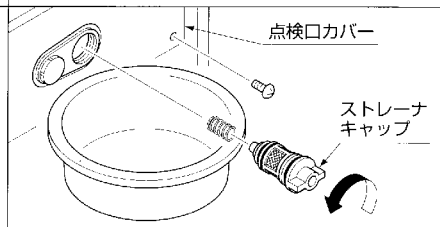
③排水栓に付属の排水ホースを接続し、右図のように洗面器などで受けて排水栓つまみを開方向に回してください。
排水をスムーズにするために
逃し弁の手動レバーを引き上げてください。



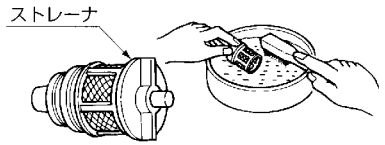
④減圧弁の水抜ボタンを押して配管及び減圧弁の水を抜いてください。



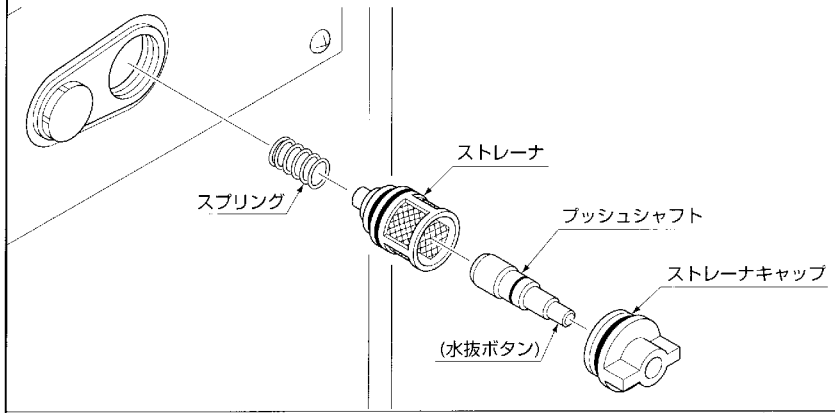
⑤点検口カバーを外し、右図のように洗面器などで受けてストレーナキャップを左に回して外してください。



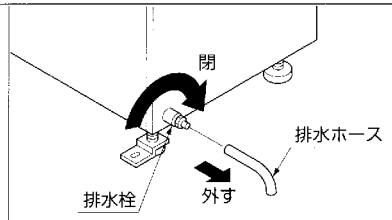
⑥ストレーナの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除いてください。



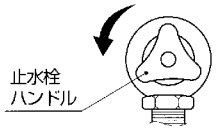
⑦掃除後、ストレーナと点検口カバーを元の位置に取付けてください。



⑧排水後、右図のように排水ホースを外し、排水栓つまみを右に回し閉めてください。
(水漏れがないようしっかり閉めてください)
(排水ホースは保管してください)
逃し弁の手動レバーを元にもどしてください。



⑨止水栓ハンドルを左へ回して開けて給水し、ストレーナキャップ、水抜栓付近から水が漏れていないか確認してください。



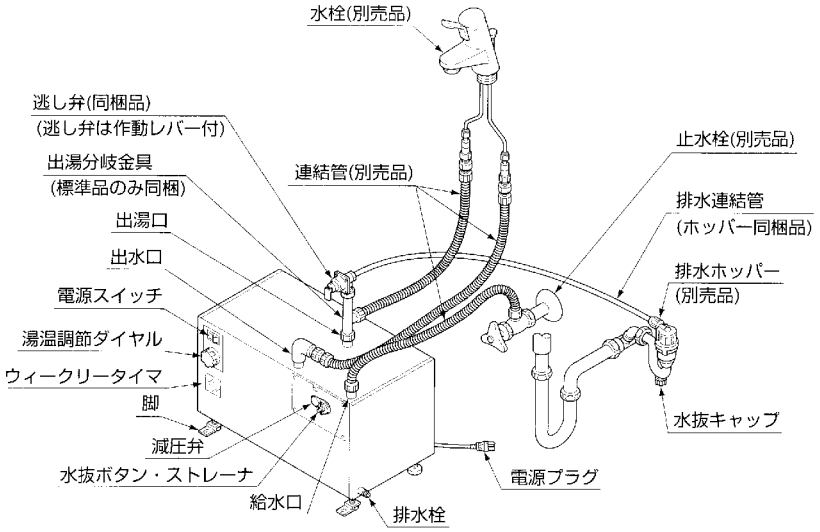
※空焚防止のためタンクが満水になったことを確認してから、電源スイッチを「入」にしてください。(故障、やけどの原因になります)
※給水は、8ページの「1.タンクの給水」にそって行ってください。

※必ず給水後は、水漏れがないことを確認してください。(漏水の原因となります)

定期点検のおすすめ（有料）

- 安心して末長く快適にご使用いただくため、お買上げより3年経過した場合は、定期点検をおすすめします。
  なお、点検はお取付店、販売店又は東陶メンテナンス㈱にご依頼ください。

凍結による破損の予防について



1.ヒータ通電による方法

①タイマによる連続運転を行って凍結を予防します。
②必要に応じて各配管と排水連結管に保温材又はヒータを巻いてください。

2.水抜きによる方法

① ❗ 必ず電源スイッチを「切」にしてください。
（空焚となり故障・やけどの原因になります）
② 水栓の給水・給湯ハンドルを開け、湯を出し切ってください。
（P21の排水手順をご参照ください）
③止水栓を右に回して閉じてください。
④排水栓に付属の排水ホースを差込み、開方向に回して排水してください。
⑤電気温水器の出湯口の逃し弁の手動レバーを引き上げてください。
⑥タンク内の水が抜け切ったら洗面器などで受けて給水口の水抜栓を開けてください。
⑦減圧弁の水抜きボタンを押し、減圧弁及び配管内の残水を出してください。
⑧排水ホッパーの水抜キャップを外してください。
以上の操作で水抜きは完了します。

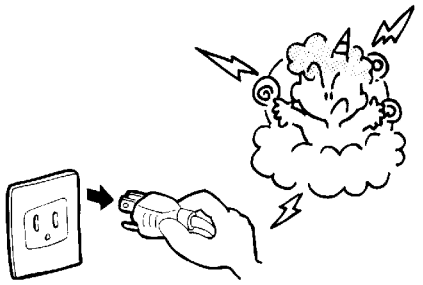
こんなときは

このようなことにも注意してください。

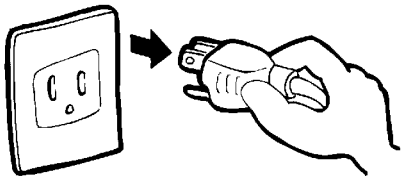
お湯は飲料水として使用しないでください。**（水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります）**

●凍結のおそれがある場合は、電源を切るか又は電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜くか、タイマで連続運転をしてください。

●雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。（故障の原因になります）



●長期間（1週間以上）使用しないときは、凍結のおそれがない限り電源を切るか又は電源プラグを抜いておいてください。



故障かな？と思ったら

現　象	認 項 目	処 置 方 法
タイマの画面表示が消えている	停電または通電停止（電源プラグ「抜」）後、1時間を経過していませんか？	省エネのためタイマの画面表示を消灯しているためで、故障ではありません。「停電復帰」、「電源プラグをコンセントに差込む」または「タイマのいずれかのスイッチを押す」と表示が出ます。

故障かな？と思ったら

現　象	認 項 目	処 置 方 法
湯が沸かない 湯にならない	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	元電源が入っていますか？	元電源を入れてください。
	電源スイッチが入っていますか？	電源スイッチを入れてください。
	湯温調節ダイヤルをご希望の温度に調節していますか？	ダイヤルを回してご希望の温度に設定してください。 （温度範囲30℃～75℃）
	タイマの設定が運転時間帯になっていますか？	タイマを修正してください。 12ページ参照
湯温が低い	湯温調節ダイヤルの設定はあっていますか？	ダイヤルを回して湯温設定を上げてください。
湯も水も出ない 湯量が少ない	止水栓が開いていますか？	止水栓を開けてください
	減圧弁のストレーナが詰まっていますか？	ストレーナを掃除してください。 21ページ参照
	断水していませんか？	断水の確認をしてください。
漏水している	本体部から漏水していませんか？	お取付店又は東陶メンテナンス（株）に処置を相談してください。
	配管接続部から漏水していませんか？	漏水箇所を締め直してください。
湯が臭う 湯が汚れている	タンク内や配管工事の時の油や溶液が残っていませんか？	配管に湯を通してください。 タンク内を掃除してください。 21ページ参照

●次の場合は故障ではありません

現　象	理　由
使用中に湯がぬるくなる	連続して使用されたものと思われます。本製品はタンクに貯めた湯を使用する方式のため、連続して使用された場合は、沸上げに時間がかかります。 28～30ページ参照
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。 沸上がりに時間がかかるようになった。	冬場は水温が低いので湯温の低下が著しくなりますので沸し上げに時間がかかります。
時々本体から「カチッ」という音がする。	シーズヒータ通電をON／OFFさせている音です。 （電源ランプON／OFF時）
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水があたためられて膨張し、高圧になるため逃し弁が作動します。
電源スイッチのランプがON・OFFをくり返す。 電源スイッチのランプが消灯している。	電源スイッチのランプはシーズヒータ通電中のみ点灯します。したがって、タイマ運転時間帯でも、タンク内の湯温が設定温度に達すると消灯します。 （10ページ参照）
湯温調節ダイヤルを回して湯温の設定を変えても、湯の温度が変わらない。	貯湯式ですので、すぐに湯の温度が設定温度になりません。タンクの湯を電源スイッチのランプが点灯するまで出してください。沸し上げ後の湯度は設定した温度になります。

点検や修理について

アフターサービス（点検・修理）を依頼される場合

●アフターサービスを依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、それでも不具合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お買上げの販売店あるいはお取付店や東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05（フリーダイヤル）にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
①型式名
②現象（たとえば、お湯が沸かないなど）
③取付年月日（保証書をご覧ください）
④お名前・住所・電話番号

補修用性能部品の保証期間について

●この機器の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。
なお、補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するための部品です。

保証について

●本製品の保証期間はお取付日から1ヵ年です
●保証書は、販売店又はお取付店からお渡ししますので、必ず「販売店名かお取付店名・取付日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ保管してください。
●修理を依頼されるときはお買上げの販売店あるいはお取付店や東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05（フリーダイヤル）にご連絡ください。保証期間内であれば、保証書の記載内容に基づき修理いたします。
保証期間を過ぎても、修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

修理を依頼される前に

●使用中に異常がありましたら電源プラグを抜いておいてください。お取付店・東陶メンテナンス㈱☎0120-1010-05（フリーダイヤル）にご連絡ください。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。（有料）　部品の寿命における、一般的な交換時期のめやすは以下の通りです。なお、交換についてはお取付け店又は東陶メンテナンス（株）☎ 0120-1010-05（フリーダイヤル）にご相談ください。
※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」（7ページ）をご覧ください。

部品名	交換時期のめやす （お取付け日より）	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・わき上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。 水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

仕様

■REW05型

機種		REW05A1C REW05A1CT2	REW05B1CT2	REW05A2C REW05A2CT2
定格	電圧	単相100V		単相200V
	周波数	50Hz/60Hz		
	消費電力	1.1kW	1.5kW	1.1kW
貯湯量		5.3L		
沸上がり時間 (入水温15℃→75℃)		約20分	約15分	約20分
給水方式		先止め式（減圧弁内蔵・逃し弁外付け）		
使用水圧		0.05～0.74MPa {0.5kgf/㎠～7.5kgf/㎠}		
使用可能雰囲気温度		0～40℃		
製品寸法 (幅×奥行×高さ)		300㎜×262㎜×269㎜		
満水重量		約15kg		
電源コード長さ		1.5m		
主要部品	ヒータ	シーズヒータ		
	減圧弁	設定値　0.078±0.004MPa {0.80kgf/㎠±0.04kgf/㎠}		
	逃し弁	設定値　吹始め圧力0.093±0.005MPa {0.95kgf/㎠±0.05kgf/㎠} 吹止り圧力0.086MPa以上 {0.88kgf/㎠以上}		
	自動温度調節器	液体膨張式サーモスタット		
	タイマ	ウィークリータイマ（停電保証機能付）		
安全装置	過昇温度防止器	手動復帰式バイメタル 91.5℃±4℃	手動復帰式バイメタル 91.5℃±3℃	手動復帰式バイメタル 91.5℃±4℃
	アース	電源プラグアース付		

■REW10型

機種		REW10A1C REW10A1CT2	REW10B1CT2	REW10B2C REW10B2CT2
定格	電圧	単相100V		単相200V
	周波数	50Hz/60Hz		
	消費電力	1.1kW	1.5kW	
貯湯量		10.2L		
沸上がり時間 (入水温15℃→75℃)		約50分	約30分	
給水方式		先止め式（減圧弁内蔵・逃し弁外付け）		
使用水圧		0.05～0.74MPa {0.5kgf/㎠～7.5kgf/㎠}		
使用可能雰囲気温度		0～40℃		
製品寸法 (幅×奥行×高さ)		510㎜×262㎜×269㎜		
満水重量		約24kg		
電源コード長さ		1.5m		
主要部品	ヒータ	シーズヒータ		
	減圧弁	設定値　0.078±0.004MPa {0.80kgf/㎠±0.04kgf/㎠}		
	逃し弁	設定値　吹始め圧力0.093±0.005MPa {0.95kgf/㎠±0.05kgf/㎠} 吹止り圧力0.086MPa以上 {0.88kgf/㎠以上}		
	自動温度調節器	液体膨張式サーモスタット		
	タイマ	ウィークリータイマ（停電保証機能付）		
安全装置	過昇温度防止器	手動復帰式バイメタル 91.5℃±4℃	手動復帰式バイメタル 91.5℃±3℃	手動復帰式バイメタル 91.5℃±4℃
	アース	電源プラグアース付		

仕様

■REW20型

機種		REW20A1C REW20A1CT2	REW20B1CT2	REW20C2C REW20C2CT2
定格	電圧	単相100V		単相200V
	周波数	50Hz/60Hz		
	消費電力	1.1kW	1.5kW	2.0kW
貯湯量		20.4L		
沸上がり時間 (入水温15℃→75℃)		約90分	約60分	約50分
給水方式		先止め式（減圧弁内蔵・逃し弁外付け）		
使用水圧		0.05～0.74MPa {0.5kgf/㎠～7.5kgf/㎠}		
使用可能雰囲気温度		0～40℃		
製品寸法 (幅×奥行×高さ)		520㎜×302㎜×339㎜		
満水重量		約35kg		
電源コード長さ		1.5m		
主要部品	ヒータ	シーズヒータ		
	減圧弁	設定値　0.078±0.004MPa {0.80kgf/㎠±0.04kgf/㎠}		
	逃し弁	設定値　吹始め圧力0.093±0.005MPa {0.95kgf/㎠±0.05kgf/㎠} 吹止り圧力0.086MPa以上 {0.88kgf/㎠以上}		
	自動温度調節器	液体膨張式サーモスタット		
	タイマ	ウィークリータイマ（停電保証機能付）		
安全装置	過昇温度防止器	手動復帰式バイメタル 91.5℃±4℃	手動復帰式バイメタル 91.5℃±3℃	手動復帰式バイメタル 91.5℃±4℃
	アース	電源プラグアース付		

●メモされておくと便利です。

購入年月日	お取付店名
年　月　日	電話（　）

TOTO®

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付け日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取付け工事店・販売店又は東陶メンテナンス（株）（フリーダイヤル 0120−1010−05）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　様 おところ 〒
お工事取付店名	〒　TEL　㊞
お取付け日	年　月　日
品番	

保証対象機種品番	REW05型 REW10型 REW20型
保証期間	お取付け日から1ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、お取付け年月日、お取付け工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがって正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付け工事店・販売店又は東陶メンテナンス（株）にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取付け店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、東陶メンテナンス（株）にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書による補償範囲は機能部及びその付属品のみで、排水配管類は含みません。
7. 保証期間内でもつぎの場合には有料修理となります。
   （1）一般的な洗面器以外（例えば業務用での使用又は車両・船舶への搭載等）で使用した場合の不具合。
   （2）空焚等、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
   （3）メーカーが定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造等に起因する不具合。
   （4）建築躯体の変化等に起因する不具合、又塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
   （5）海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
   （6）ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
   （7）火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波等天変地異、凍結、又は戦争・暴動等破壊行為による不具合。
   （8）消耗部品（Oリング・パッキン等）の消耗に起因する不具合。
   （9）電気・給水の供給トラブル等に起因する不具合。
   （10）指定規格以外の電気（電圧・周波数等）の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
   （11）給水・給湯配管の錆や砂・ゴミ等異物流入に起因する不具合。
   （12）温泉水、井戸水等であって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合。
   （13）輸送・搬入・移動等の落下や転倒、接触等に起因する不具合。
   （14）本書の提示がない場合。
   （15）本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
8. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問合わせください。

東陶機器株式会社